
脳化計画

柊鏡

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

脳化計画

【Nコード】

N6054I

【作者名】

柊鏡

【あらすじ】

真社会性——アリ、ハチ、シロアリ、アブラムシのような社会。不妊階層を持ち、性的二型以外に形態が変わる。堅固なヒエラルキーを持つ。

真社会性——アリ、ハチ、シロアリ、アブラムシのような社会。不妊階層を持ち、性的二型以外に形態が変る。堅固なヒエラルキーを持つ。

「これはいじめではない」

「いじめではない」

「では、なんであるか？」

「正しい社会の実現である」

哺乳類で唯一、真社会性を持つのはハダカデバネズミである。

「本来の自閉症とは違うが、後天的にここを閉ざすようになるのは、脳の死滅が関係する」

身体性。

脳には身体が不可欠であるという考え方。

人工知能の新しい考え方。

いじめを受けると脳が死ぬ。

根源的な部分が死ぬ。

感情が死ぬ。

「感情はセーフティだ」

「怒りは割り込み処理のようなものだ。ネガティブ思考を司る脳を停止させるシステムだ」

感情は脳に於ける素晴らしい機構だ。

感情の死。

同じく、根源的な部分には本能がある。本能的な感覚が説明不可能なのは、感情がそうであるのと酷似している。

正しく、

秩序だった世界の実現には、感情の削除が必要だ。

これには副次的効果がある。
ハダカデバネズミは癌になりにくい。これは、性的な興奮がないからではないかと考えられ――、

真の社会性Ⅱ真社会性 ではないが、
劣等な形質の遺伝Ⅱ劣等遺伝 ではないが、
だいたい、劣等な形質が優性遺伝だったなら、人類は滅びている
だろう。

「人類は真の社会を目指すべき」
「これはいじめではない」
「正しい社会の実現の為の過程である」
「万事、犠牲はつきものである」

トマスモア ユートピア。
そこは、あたかもディストピアだが、しかし、現実がすでに何ト
ピアか？

「ところで――」
「はあ」

「やはり、暴力なのですね」
暴力革命というが、

新しい社会は常に流血と共にやってくる。
「しかし、完全な序列ある社会では暴力はない」

暴力は平和を生む。
しかし、逆に――。

暴力の起源を知っていますか？

性的に興奮しやすい年齢層——これは男性のみに当て嵌まるのですが、これは暴力事件の数が増えるのです。女性は含まれません。つまりですね、

暴力と性は不可分なんですよ。

「獣の時代の到来だ」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6054i/>

脳化計画

2011年1月19日22時14分発行